



# 岩江中だより

第 33 号

発行日:平成29年3月8日  
発行:三春町立岩江中学校  
電話:0247-62-8290  
FAX:0247-62-8380  
E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

## 【活動の反省と次年度の方向を話し合い！ ～拡大委員会、ありがとうございました。～】

P T Aのみなさんと共に取り組んできた活動もまとめの時期を迎え、2月17日(金)の授業参観等後に食堂に委員のみなさんが集まり、平成28年度の反省と29年度の活動について話し合いが行われました。

今年度も、環境整備作業、携帯安全教室、廃品回収、職業シンポジウム、文化祭協力、授業参観・学年懇談会など、子どもたちのよりよい成長を側面からしっかりと支援していただきました。また、次年度も、学校と保護者のみなさんが、よりよい子どもたちの成長のためという、一つの思いで、子どもたちのよりよい「学びの環境」づくりに取り組んでまいりたいと思います。

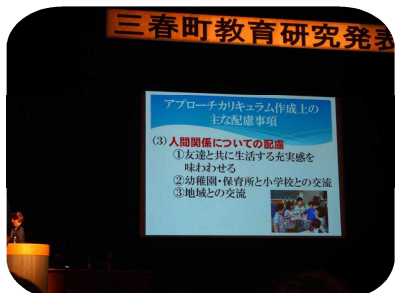
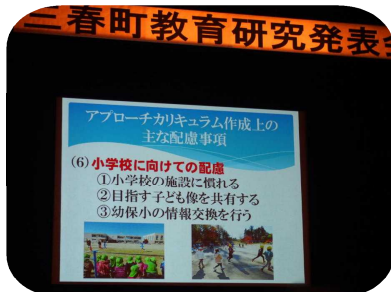


## 【研究の成果を共有しました！～町教育研究発表会で“子どもたちのために”を確認～】

町の教職員が「まほら」に一堂に会し、平成28年度の顕著な教育活動についての発表会が開催されました。

三春町には、「学校教育研究員会」という組織があり、「三春の教育」の流れにのり、より高く、深まりのある教育の在り方についての研究に取り組んでいます。本校よりは蓮沼教諭が委員として参加しています。

特に、ユニバーサルデザインの考え方に立った英語の指導に関する発表は、“自分もうけてみたいな。”と思わせる、楽しく、リズムのある授業での取組についてのすばらしい報告でした。着実に質の高い実践研究に三春町の教育は支えられ今の三春の教育があります。



## 【自主的・自律的組織にむけて！～生徒会総会開催～】

学校では、教科の勉強だけではなく、将来、子どもたちが社会に出たときに、他の人たちと共に円滑に社会生活が送れるような勉強も大切にしています。

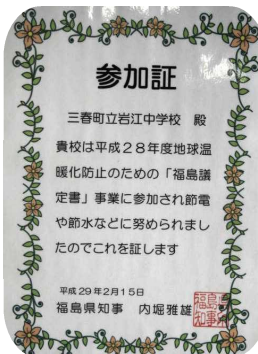
先日は、子どもたちが組織する生徒会の総会が行われました。議長役を務める二人の生徒の進行に従い、質問と答弁が活発に行われました。

岩江中学校の生活をよりよいものにしようと、事前に学級で行



われた質問内容に関する話し合いを経て、真剣な質疑応答が行われました。

自分たちのよりよい生活は自分たち自身の手で築いていく力を確かなものにしてほしいと願います。



### 【内堀知事から参加証をいただきました！

#### ～ふくしま議定書への取組～

先日、学校に、内堀雅雄福島県知事の名前の入った参加証が届きました。地球温暖化防止のための「福島議定書」事業への参加を証明する書面です。化石燃料の消費により二酸化炭素が多く排出され、地球の温暖化は確実に進行しています。この地球上に生活する一人ひとりがその事実を自覚し、自分に今できることから少しずつ確実に取り組んでいくことが大切です。「福島議定書」事業には、県内のたくさんの小・中学校等が取り組んでいます。かけがえのない岩江地区、福島県、日本、地球を一人ひとりができることから取り組んでいきます。

### 【同窓会入会式が行われました！ ～同窓会のみなさま、よろしくお願ひします。～】



3月1日（水）には、同窓会の新田佳利会長様の他、3名の同窓会役員のみなさまにおいでいただき、平成28年度の岩江中学校同窓会入会式が行われました。

39名の卒業生は、新田会長様より無事、岩江中学校同窓会への入会が認められ、同窓会からの記念品をいただいた後、3年生代表生徒からの同窓会入会の誓いの言葉が述べられました。

今後は、これまでとは違った立場で、学校の外側から、岩江中学校を見守り、励ます立場として、岩江中学校に関わってほしいと思います。よろしくお願ひします。



### 【春の足音は着実に岩江の地にもやってきました！】

岩江地内を散歩していると、梅の花芽がふくらんで白い花びらがこぼれでそうです。その梅の木の枝には雀が3羽春待ち顔でとまっています。トラ柄の太ったニャンコは歩道をきちんと渡って側溝の中を中学校の方へと歩いていきました。防災センター後ろのいつものワンちゃんには久しぶりに会いました。日だまりの中でゆっくりと振り返ってこちらを不思議そうに眺めていました。寒い冬はもう少しで終わりを告げ、たくさんの命の芽吹きに出会える春がやってきます。それぞれの新たな、そして、いつものスタートの時を迎えようとしています。

